

目次

巻頭言 「沖縄仏教」について想うこと	長谷部 八朗	1
研究論文		
経済学における客観性とイデオロギー	松井 柳平	5
——序論的覚書——		
啓蒙から道徳へ	工藤 豊	43
——西村茂樹における道徳論の特徴——		
金銭に関する俚諺で考える宗教教育	小山 一乗	67
善光寺と名越派の双盤念仏	坂 本 要	95
近江商人の経済倫理と信仰の意義	辻 井 清 吾	127
——松居遊見と浄土真宗僧香樹院徳龍との関係を主にして——		
陸奥国白川領の僧録支配の変遷について	永 井 俊 道	153
——白川関川寺・須賀川長祿寺を中心に——		
湯灌に関する一考察	横 井 教 章	175
最澄『法華秀句』巻中の研究	楊 剣 霄	205

活動報告・編集後記……………長谷部 八朗……………234

研究論文

平望二十四坊について……………都 憲三朗……………260

——江南小城鎮の祭祀共同体——